



wfp.org/jp

国連の食糧支援機関  
**国連WFPからの最新報告**

国連WFP (World Food Programme)  
飢餓と貧困をなくすことを使命とする国連唯一の食糧支援機関



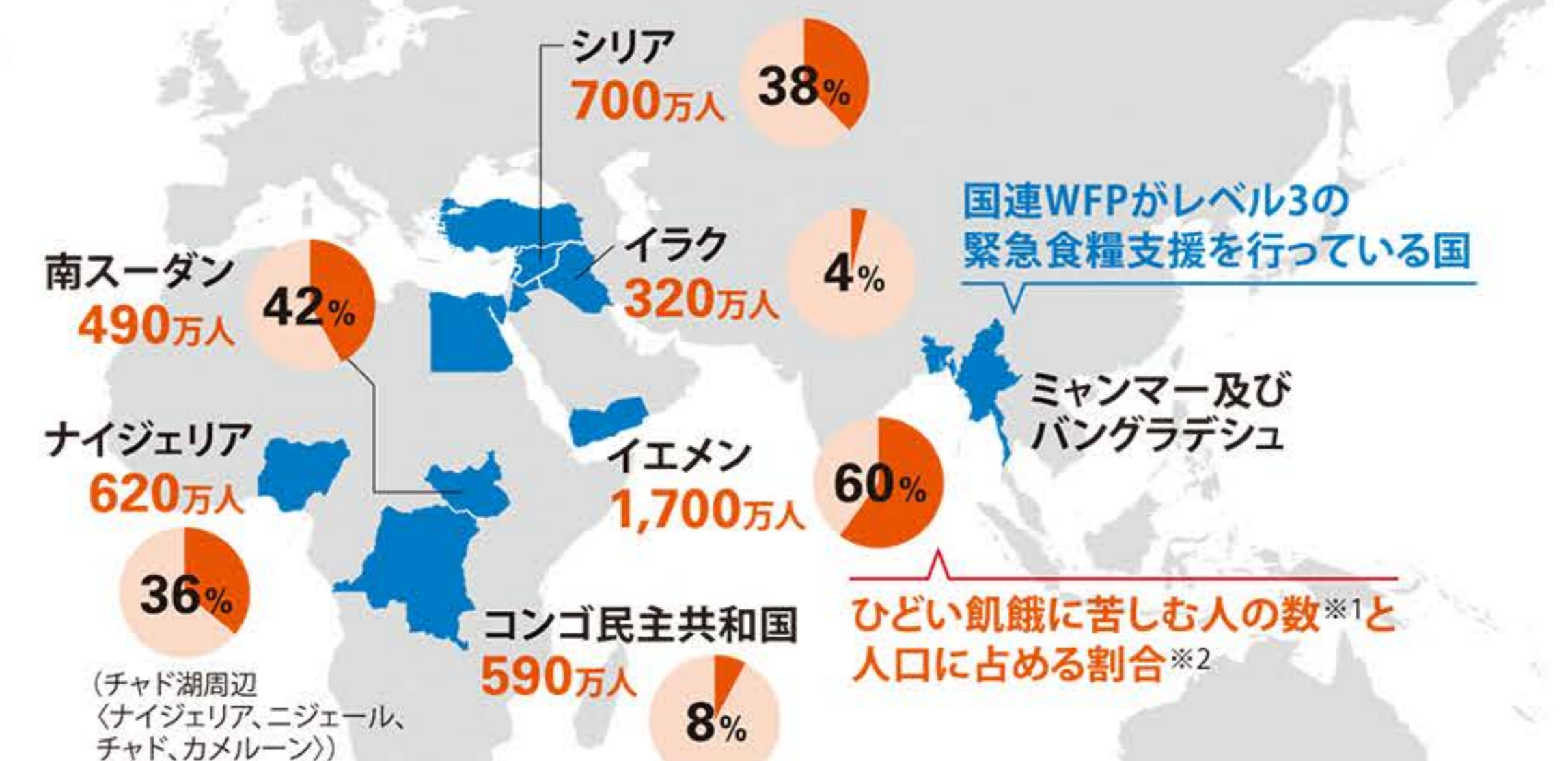
# 紛争と飢餓



# 8億1,500万人

世界の飢餓人口(2016年) ※『世界の食料安全保障と栄養の現状2017』から

近年、着実に減少しつつあった「飢餓人口」が2016年、増加に転じたことをご存じだろうか。その数、8億1,500万人。世界の9人に1人が、いまこの瞬間も、慢性的な栄養不足に苦しんでいる。飢餓を引き起こす大きな要因に、多発化する紛争があげられる。紛争が起きれば、農地が破壊され、家畜は死ぬ。商業活動は停滞し、食糧は高騰。気候変動による自然災害が重なれば、事態はさらに悪化する。そんな深刻な飢餓に苦しむ国の一つ、スーダンをこの10月、国連WFP協会親善大使の竹下景子さんが訪問した。



### 【国連WFPによる緊急支援活動と、飢餓の現状】

現地政府の要請から48時間以内に最初の食糧を届けることを目指す国連WFPの「緊急食糧支援」。その中でも、最も急を要し、大規模で複雑な段階を国連WFPではレベル3と定義。2017年10月30日現在、レベル3の緊急支援活動の対象国は上記の国々。いずれも紛争が要因である。

\*1 飢餓の深刻度を5段階で表した場合、深刻な上位3段階の人数  
\*2 出典: Monitoring food security in countries with conflict situations (国連WFP/FAO, 2017年6月)

## 故郷に戻れる日が楽しみです

マルサ・ニヤンシルさん (29歳・南スーダン出身)

紛争が始まってからの南スーダンでの生活はひどいものでした。いくつかの地を転々としながら、10日間歩いて難民キャンプへ逃げてきました。ここは安全で食糧もあるので安心です。気がかりは夫のこと。住む家もない南スーダンで草むらなどで野宿しているのです。南スーダンに平和が訪れたらすぐにでも戻りたい。来月には4人目の子どもを出産する予定です。



©WFP/Ala Khair

## 給食の時間が待ち遠しい!

ビドゥーちゃん (9歳・スーダン出身)

学校が大好きです。好きな授業は宗教。友達もたくさんいます。遠い村に住んでいる子は朝6時に家を出て、ロバに乗ったり歩いたりして2時間かけて登校します。私の家は近いです。朝は、何も食べずお茶だけ飲みます。学校に着く頃にはおなかがかすいているから、給食の時間はいつも待ち遠しいです。豆とソルガム(モロコシ)を混ぜたおかゆがおいしいから大好き。将来は、お医者さんになるのが夢です。



©M.Kuroyanagi

## あなたの支援を待っている人がいる

### 二度と我が子を失いたくない

アンジェリーナさん (25歳・南スーダン出身)

紛争下の南スーダンから逃げて、2015年に難民キャンプにやってきました。いまは夫と3人の子どもの5人暮らし。本当は子どもは4人いましたが、一番上の子は3日間高熱が続いた後に死んでしまいました。3人の子どもの栄養が足りていない状況でしたが、ここで豆やソルガム(モロコシ)、栄養強化ペーストをもらうようになって、とても元気になりました。



©WFP/Ala Khair

### 部族のみんなの幸せが自分の幸せ

シュルクさん (55歳・南スーダン出身)

南スーダンでは部族のリーダーでしたが、紛争から逃れるために今年の4月に難民キャンプにきました。私たちは紛争で家も仕事も失いました。そんな中で、国連WFPの食糧支援はとても助けになっています。部族のリーダーとして願うのは、皆の幸せ。平和が訪れたら南スーダンに帰りたいですね。



©WFP/Ala Khair

Staff Voice スーダンで活躍する国連WFP日本人職員

### 現金やクーポンによる新たな食糧支援を目指して

国連WFP スーダン事務所  
プログラム・ポリシー・オフィサー 松元正寛

食糧の現物支給だけでなく、現金やクーポン(食糧引換券)を配布するという新たな支援の導入に携わっています。輸送・保管コストの節約などメリットは多いものの、現地の法律や経済状況に応じた慎重な判断が必要です。以前、南ダルフール州では「現金を持ち歩いて私たちが殺されたら、責任が取れるのか」と怒鳴られてしまったことも。根気強く話し合いを重ねて半年後、その人から「現金のお陰で食べたものが買えるし市場も活性化した。本当にありがとう」と笑顔で話しかけられたことは忘れられません。援助という仕事をしていますが、実は私がエネルギーをもらうことの方が多く毎日です。特に若い世代の皆さんには、人道支援の仕事をもっと知ってほしい。帰国のたびに講演活動をしています。将来の選択肢として興味を持ってもらえたらうれしいですね。



©M.Kuroyanagi

### あらゆる支援のベースとなる現地の正確なデータを収集

国連WFP スーダン事務所  
食糧安全保障分析担当官 内海貴啓

どこでどのくらいの食糧支援が必要かというデータを収集・分析する業務を担当しています。まず、農業省のスタッフなどが対象地域を戸別訪問し、「1週間で肉を何回食べたか」といった食糧の消費状況や、食糧の支出状況、家計全体の支出状況を細かく調査します。その結果を分析して地図に落とし込み、食糧安全保障の指標としてまとめます。つまり私たちの作るデータが、あらゆる支援プログラムのベースになるということ。緊急時に最初に現場に入って調査することも多く、重い責任と大きなやりがいを感じています。8億人以上が食糧不足に苦しんでいる中、我々国連WFPが支援しているのはその10%ほど。飢餓のない世界を達成するためには、政府や他団体との協力が欠かせません。日本の皆さんにも、スーダンをはじめとする途上国にもっと目を向けていただけたらと願っています。



©M.Kuroyanagi

### 皆様のご寄付が国連WFPの活動を支えています

国連WFPの活動はすべて、各国政府の拠出金や企業・団体、個人などの寄付金でまかなわれています。ご寄付は、寄付金控除など税制上の優遇措置を受けられます。

例えば――  
3,000円で、乳幼児の栄養不良を防ぐための栄養強化ペーストを75個届けることができます。



©WFP/Simon Pierre Diouf

インターネットで

**国連WFP**

WFP | Q

www.wfp.org/jp

お電話で

クレジットカードによる寄付を承っております。

**0120-496-819**

(通話料無料)  
受付時間9:00-18:00(年中無休)

銀行から

**三菱東京UFJ銀行 本店(店番001)**  
口座種類・番号:普通 08871110  
口座名:トクビ)コクレンWFPキヨウカイ

※三菱東京UFJ銀行本支店からのお振込みは、振込手数料が無料になります。  
※領収書発行につきましては、フリーダイヤルまでご連絡ください。

**ゆうちょ銀行**  
口座番号:00290-8-37418  
加入者名:国連WFP協会

※ゆうちょ銀行備え付けの払込用紙をご利用ください。(手数料がかかります)

### SDGsと国連WFP



「持続可能な開発目標」(SDGs: Sustainable Development Goals)は、2030年までに達成すべき17の目標をまとめたもの。国連WFPは、目標2「飢餓をゼロに」が他の目標達成の基盤にもなるとの考えのもと、その実現を目指しています。